

レーザー顕微鏡



図1 レーザー顕微鏡の概観

■ 用途・特徴

フィルムや繊維、金属、電子部品など様々なサンプルについて、非接触・非破壊でサブミクロンオーダーの微細な3次元形状と表面粗さの観察・測定ができます。

JIS B0601 (ISO4287)、および JIS B0681 (ISO25178) に準拠した表面粗さの測定が可能です。

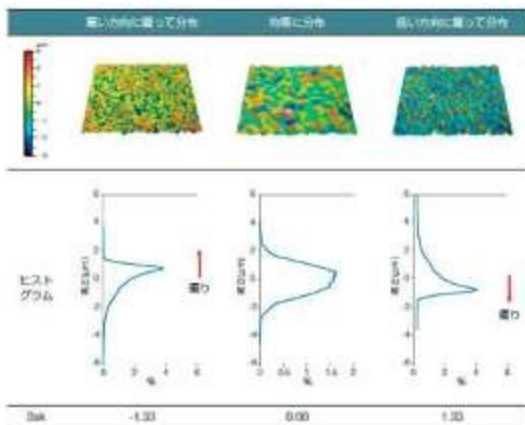


図2 分布

■ 仕様

メーカー	オリンパス株式会社
型式	OLS5100-SAT
用途	3次元形状と表面粗さの観察・測定
総合倍率	×54～×17,280
視野サイズ	16 μ m～5,120 μ m
サンプル最大高さ	100mm
レーザー光源	波長：405nm
カラー光源	白色LED
表示分解能	高さ測定：0.5nm 幅測定：1nm
レンズ構成	観察用レンズ：×5 観察用・測定用レンズ：×10、×20、 ×50、×100 観察用・測定用長作動レンズ：×50
その他	得られた形状データの STL 形式での書き出しが可能